

博士後のキャリアを考える

2

社会の中で、「博士」という人材は活かされているのか、ポスドク制度のこの10年を振り返りながら現状を理解し、事例とともに議論した昨年度のミーティング「博士後のキャリアを考える」(於:立命館大学)は、現役学生、現役ポスドクも含め100名以上の多くの方のご出席をいただきました。回収アンケートでは、今後もこのような話題を取り上げ続けてほしいとのご意見を多くいただきました。今年も、「博士後のキャリアを考える 2」と題して貴重なご意見、豊富なご経験や調査結果をお持ちの講師をお呼びしてご講演いただきます。また、パネルディスカッションタイムを十分にとり、会場からのご意見も交えて博士後のキャリアについて真剣に考えたいと思います。

2007年9月5日(水) 13:00 ~ 15:30

北海道工業大学・2号館2F2224大会議室

(秋季学術講演会会場)

- ①「挨拶」 尾浦憲治郎 (大阪大学, 応用物理学会会長)
- ②「本ミーティングの開催について」
安田 哲二 (産業技術総合研究所)
- ③「博士号取得者のキャリアパス」
三浦 有紀子 (文部科学省 科学技術政策研究所)
- ④「博士課程での人材育成」
奥井 隆雄 (「博士の生き方」主宰)
- ⑤「博士→助手→ポスドク→企業:体験談」
高橋 憲彦
(富士通研究所 シリコンテクノロジー開発研究所)
- ⑥「パネルディスカッション」 司会:中村淳 (電気通信大学)
- ⑦「人材育成・男女共同参画委員会の今後」
小舘 香椎子
(日本女子大学, 応用物理学会副会長 本委員会委員長)
- ⑧まとめ
津村徳道 (千葉大学)

主催: 応用物理学会 人材育成・男女共同参画委員会

共催: 男女共同参画学協会連絡会

協賛: 日本物理学会、日本化学会

参加申込: 当日受付、参加費無料(学術講演会に参加される場合は参加登録費が必要です)

問い合わせ先: 応用物理学会事務局 伊藤 TEL. 03-3238-1041 E-mail. ito@jsap.or.jp

URL: <http://www.jsap.or.jp/activities/gender/2007autumn.html>

託児室を利用することができます(有料、要予約)。詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.jsap.or.jp/activities/gender/takuji/index.html>